

10月28日（月）

10月もあと1週間になりました。10月後半になり、例年ならとっくに衣替えをして冬服になっているのですが、日中は9月のような温かさが続いていたためずっと半袖のワイシャツで過ごしていました。11月になるまでにはさすがに衣替えをしようと半袖のワイシャツから長袖のワイシャツに替えて学校に向かいました。

子供たちの登校を見守るころには夜中の大雨から傘をさそうか、ささないか迷うくらいの小雨になっていました。気温もちょうど長袖シャツにあうくらいの涼しさでした。ちょうどいいタイミングだったのかもしれないね。

子供たちと元気な声であいさつしながら登校を見守っていると、勢いよく走ってきた子が「校長先生、暑いわ〜。」と赤く火照った顔で話しかけてきました。「そりゃそうだね。元気いっぱい走ってきたから体が熱くなったんだよ。元気があってよろしい！」と返しました。元気な子供たちにとっては、あまり『暑い』『寒い』は関係ないのかもしれないね。

休み時間に運動場で遊んでいる子供たちの様子を見てみると、3年生と1年生の男の子が一緒になって駆け寄ってきて、いきなり私の前で立ち止まりました。そして、「せ〜の、こんにちは！」と声を合わせてお辞儀をしてきました。少し？となりましたが、その場に合わせて「それは、それは。こちらこそ、こんにちは。」と深くお辞儀で返しました。普段は「校長先生、何してんの？」と気軽に声をかけてくような子供ただただにその行動がおかしくて思わず笑ってしまいました。おそらく、教室であいさつ話を聞いた3年生が、1年生の子にあいさつの仕方を教えようとしていたのでしょうね。

北山っ子のみんなは、学年関係なくなかよしの子が多いです。とてもいい雰囲気です。学校生活が過ごせています。